

高知県

顧客との距離を縮める地域資源を活用した街歩きイベントの開催

支援概要

■支援の経緯

郊外店やネット販売との競合、人口減少等、厳しい経営環境にあるS商店街では、平成17年に女性だけの商振連を発足し、以来、月1回の勉強会を欠かすことなく継続している。女性ならではの発想で地域資源を活用するなど様々な販促活動を実施しているが、個店の売上にほとんどつながっていない。

顧客との距離が大幅に縮まり、個店の経営力向上(売上アップ)に繋がる方法を模索していたところ、地域資源を活用した街歩きイベント「まちあそび人生ゲーム」の考案者である専門家の存在を知り、指導・支援を受け、地域密着型の新たな街歩きイベントを実施することとなった。

■専門家による具体的な支援内容

連合会女性部執行部を中心に、ゲームの骨子作りから当日の運営等について打合せを重ね、アドバイスを行った。

他地域での実施状況や事業の概要と、なぜこのようなイベントを開催するのかという意義、具体的なイベントのやり方を説明した。

参加店舗への説明会も開催。店舗ごとの準備をする段階では、来店時の個店対応など肝心の個店売上に繋げるための工夫点などについてもアドバイスした。

当日は「まちあそび人生ゲーム～タイムスリップしてきた玉姫さま～」としてイベントを開催。120チーム、440名が参加。家族連れ、小学生の参加が多く、非常に活気のあるイベントとなった。

支援の効果

参加店舗の感想は、こんなにも多くの方が通りを歩き、店舗に来店してもらったのは初めてと満足な感想が多かった。顧客との距離が大幅に縮まり、本来の目的達成に向けた大きな足掛かりとなったと思われる。イベント開催を通じてメディアに情報発信をすることで、当会の取り組みを認知してもらうきっかけやメンバーのモチベーションアップの効果もあった。



専門家の声

店舗の満足度が高く、店主たちが自店舗を振り返りどのようなサービスや商品提供ができるのかを、イベント開催にあたり考えたことは、今後の商売に良い影響をもたらすと思っている。イベント中や終了後、参加者側、店舗側の両者から「次回はいつか?」との問い合わせが多数あった。上記の効果からもわかるように、イベント自体は、一過性の要素も強いが地道に継続していくことが重要である。

団体の声

今回支援を受けたことにより、継続することで、さらに顧客と個店の距離が縮まるとともに、回を増すごとに個店が独自の工夫を凝らし、本来目的である個店経営力向上に一步一步近づいていくと考えています。同時に、商店街として教育(歴史、文化、ボランティア活動を通じた地域とのかかわり)や防災情報等も発信することにより、地域コミュニティの担い手としての認知度も向上したい。